NO. 2016・55 号
発行日：2016 年 8 月 26 日

検査のパレット

今回は HIV 検査についてお話します

HIV（ヒト免疫不全ウイルス）とは？

人の体内に入る（感染する）と免疫システムを壊してしまうウイルスです。

AIDS（後天性免疫不全症候群）とは？

HIV に感染して、治療せずにいると、免疫力がだんだん弱くなり、数年から 10 年でさらに免疫力が低下して、健康な人であれば何ともない菌やウイルスで、様々な病気が起こります。これら病気がエイズ指標疾患にあてはまると AIDS を発症したと診断されます。

HIV の感染は、1.性行為　2.母子感染　3.血液によるものです。

HIV を含む体液が相手の粘膜部分や傷口などから血液内に入って、感染します。ただし汗、涙、唾液、尿、便などの体液は感染の可能性はありません。また健康な皮膚に多少の血液が付着した程度でも感染しません。

感染後は白血球の仲間で免疫の司令官の役割を果たす「CD4 陽性細胞」にくっついてしまします。

くっついた HIV は逆に CD4 陽性細胞の中で、増殖していきます。そして、もとの CD4 陽性細胞は壊れてしまい、新しくできた HIV は次の CD4 陽性細胞にどんどん感染していきます。こうやって、大切な免疫のしくみを徐々に壊していきます。

HIV スクリーニング検査

一般的な検査は、抗原抗体同時検査または抗体検査をします。感染の可能性があった日から通常 4 週間後くらいから、血液中で HIV 抗体が検出されるようになりますが、確実に陰性を確認したい場合は 3 か月以上経過してから、再度検査を受けてください。

確認検査

HIV に感染しているか確定するには、2 段階の検査を行ないます。スクリーニング検査で陽性に出た検体は、HIV-1 抗体のウエスタンブロット(ＷＢ)法、および核酸増幅検査（NAT）法で検査を行ないます。どちらも陰性なら、さらに、HIV-2 抗体（WB）法の確認検査を追加します。

当院では、**HIV 抗原・1/2 抗体**を外注で検査しています。陽性の場合は、**HIV-1RNA 定量**と **HIV-2 抗体**の検査を追加します。ただし、針刺しなどの事故の場合は、院内迅速キット（HIV 抗原- 1 /2 抗体）で検査をします。（保健所等で HIV 即日検査に使用している迅速キット）検査結果が陽性かまたは陽性が強く疑われる場合は 72 時間以内に専門の医療機関にて、**抗 HIV 薬の内服**を開始します。

現在の医療では、HIV を体内から完全に排除することはできません。しかし、治療はとても進歩しており、HIV に感染してもエイズ発症を抑えることができ、健康を回復したり、維持することができるようになっています。薬も 1 日 1 回 1 錠で治療可能な時代です。早期検査、早期治療、正しい感染防止対策が必要です。

今後とも検査室をよろしくお願い致します。

文責　弓場　富喜子　　監修　石竹　久仁